# 第六次大野市総合計画策定幹事会(令和元年度第5回)

日時:令和2年1月23日(木) 午後7時~9時

場所:市役所大会議室

出席者 第六次大野市総合計画策定幹事会委員 48名(欠席者6名) 総合政策課長、総合政策課員

- 1 開会 幹事長あいさつ
- 2 報告事項
  - (1)委員の紹介・出欠について
    - (交代) 名簿番号11番 大野青年会議所 専務理事 田嶋大樹 様
    - ・(新任) 名簿番号26番 中野清水を守る会 会長 島田健一 様
    - ・ 欠席者の報告
  - (2) 第2回大野市総合計画審議会の審議結果について
    - ・資料1に基づき事務局より説明。

### 3 議事

(1) 専門部会の再編成に伴う部会長の選出について 部会ごとに別紙名簿のとおり部会長、副部会長を選出。

### (2) 基本目標分野の内容検討について

人口減少の進行が予想される中、大野市が生き残っていくため、今後10年の間 に、どのようなことが必要となるかを念頭に検討を依頼。

部会ごとに基本目標分野の内容及びその分野における基本目標を検討していただいた。各部会での検討結果は別紙のとおり。

(3) 目標人口と土地利用について

事務局よりスライドを用いて説明。説明の概要は以下のとおり。

<総合計画と総合戦略について>

- ・平成23年の地方自治法の改正により、総合計画の基本構想策定の義務規定が 廃止されたことにより、総合計画の体系や記載内容は自治体によって様々となっている。
- ・平成26年の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の閣議決定により、自治体における人口ビジョン・総合戦略の策定が努力義務となった。
- ・大野市では、総合戦略、人口ビジョンを策定しており、第五次大野市総合計画

後期基本計画に記載する事業のうち、人口減少対策と捉えられる事業を総合戦略に位置付けている。

- ・大野市の総合戦略は平成27年度~令和元年度までとなっているが、令和2年度までを計画期間とする第五次大野市総合計画と計画期間を合わせるとともに、次期総合戦略と第六次大野市総合計画の計画期間を合わせるため、現在の総合戦略の計画期間を1年延長することになった。
- ・合わせて人口ビジョンの内容を令和2年度中に改定する。

## <目標人口について>

- 事務局にて検討している方針は以下の3通り。
- ①基本構想に目標人口を明記する。
- ②基本構想には、目標人口は人口ビジョンで表す旨を記載する。
- ③基本構想には、目標人口ではなく「人口の見通し」(社人研による推計値)のみを記載する。

事務局としては、人口ビジョンの改定作業が、基本構想の策定後になることから、 ②③のいずれかとしたいと考えている。委員の皆様のご意見を伺いたい。

- (委員) 大野市の人口がどのように推移していくのか、ということは掲載した方がよい。③人口の見通しは市民も知っておく必要がある。これを踏まえていろいろな事業が行われているという裏付けにもなる。10年後の人口はこのくらいになってしまうという見通しがあった方が危機感が生まれる。ここまで減らしたくないという思いは皆さん同じだと思う。ここまで減らないようにしたいという目標の数字を立ててしまうと、そんなに減らないのだという期待が生まれ、危機感が薄れてしまうのではないかと思う。
- (委員) この意見に賛成。計画期間の最終年度の人口の見通しを示さないといけないのでは。人口の推移により事業の見直し等を行う必要があるのでは。

### <土地利用について>

- (事務局)目標人口と同様に、第六次総合計画に盛り込むかどうかは任意となっている。事務局としては第五次総合計画と同じように、土地利用の方向性程度を 記載してはどうかと考えている。
- (委員) 土地利用というのは空き地の利用方法についてなのか、例えば学校の統廃 合の廃校利用の方法なのか。土地利用の内容について教えてもらいたい。
- (事務局) 個別の空き地、空き家をどうするかということではなく、大野市全体を見渡した際に、○○地区の土地利用を、どのような方向性で考えるかということ。かつて国土利用計画法という法律があり、大野市も国土利用計画というものを作っていた。例えば○○地区は「良好な田園風景を維持するための土地利用を行う」といったような内容のものを定めていた。このような記載をしていても、実際は工業団地や産業団地を造成したりしており、実際の経済活動や生活とは異なるものになっている。事務局としては第六次総合計画に記載するの

であれば、第五次と同じように、土地利用にあたっての基本的な考え方を記載してはどうかと考えている。

- (委員) 土石流発生の危険性のある場所に住んでいる住民や、河川の氾濫危険箇所 に住んでいる住民などが、安全な場所に移住することを誘導するような施策を 進められるよう土地利用の中に記載してはどうか。
- (事務局)「目標人口」、「土地利用」ともに本日のご意見を参考に、内部の調整、市 長、副市長にも諮り、次回の幹事会にてご提案する。

## (4) その他

次回の幹事会を2月17日の週に開催したいと考えている。

4 閉会 副幹事長あいさつ

## 【会議資料】

- 会議次第
- ・資料1 審議会にて決定した将来像(案)
- ·第六次大野市総合計画策定幹事会名簿
- ·資料2 第六次大野市総合計画策定幹事会専門部会名簿